

～ロジスティクス・プロフェッショナルへの第一歩～
第83期ロジスティクス基礎講座

物流・ロジスティクスの基礎を6日間で体系的に学ぶ

後援申請予定：経済産業省・国土交通省

オンライン開催

【第83期ロジスティクス基礎講座】

- 開催日程：2021年6月15日(火)－16日(水)
6月22日(火)－23日(水)
7月 6日(火)－ 7日(水)

○受講対象：

- 物流・ロジスティクス関連部門の新入社員、新任担当者の方
- 上記部門以外で物流・ロジスティクスの基礎知識を身につけたい方

〈オンライン開催の特色〉

- オンラインでの開催により、場所を問わずご受講いただけます。
- オンラインによるリアルタイム(ライブ)での講義となります。投票や、チャットを使用した質疑応答を行う等、ライブならではの臨場感ある講義を行います。
- テキストは事前に郵送にてお届けし、お手元にテキストを控えながらご受講いただけます。

※ビデオ会議ツール「Zoom」を利用した講義となります。ご受講に際しては適切な通信環境の確保、デバイスの準備、アプリケーションのインストール等が必要になります。詳細は申込書をご覧ください。

2021年度ロジスティクス基礎講座開催日程

開催期	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
第83期 (オンライン)	2021年6月15日(火)	2021年6月16日(水)	2021年6月22日(火)	2021年6月23日(水)	2021年7月6日(火)	2021年7月7日(水)
第84期 (オンライン)	2021年11月16日(火)	2021年11月17日(水)	2021年11月25日(木)	2021年11月26日(金)	2021年12月6日(月)	2021年12月7日(火)

※2021年度は第83期・第84期の2回の開催を予定しております。
※諸事情により開催日時やカリキュラム等が変更になる場合があります。

「ロジスティクス基礎講座」 受講のおすすめ

国内の物流・ロジスティクスを取り巻く環境は、人口減少・少子高齢化による労働力不足、EC市場の拡大など大きく変化しています。そのような中、今般の新型コロナウイルスの感染拡大により、改めて物流・ロジスティクスの重要性が認識されることとなりました。

需要と供給の同期化による機会損失や過剰在庫の削減、物資移動の最小化といったコスト低減のみならず、企業における人、モノ、金、情報の流れの最適化を実現する戦略的マネジメントであるロジスティクスは、企業経営における重要課題として、位置付けられています。そして、全体最適に資するロジスティクスの構築とその高度化を実践するためには、経営幹部から若手社員まであらゆる業務に携わる全ての従業員がロジスティクスの目的や機能を理解したうえで、業務に取り組む必要があります。

当協会では、主に新入社員の方や新任担当者の方を対象とした「ロジスティクス基礎講座」を開講しております。本講座は、ロジスティクスの概要からオペレーションの各機能、さらには物流改善、在庫管理や物流コストまで、ロジスティクスの基本を体系的かつ効率的に学ぶカリキュラムとなっており、ロジスティクスの概念を理解し、全体最適化に向けたマネジメントに必要な基礎知識を短期間で習得することをねらいとしております。

ロジスティクスに関わる物流・調達・生産・営業部門等の新入社員や新任担当者の方、ロジスティクスの基礎について改めて学習を志す方からの積極的なご参加をお待ちしております。

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会
能力開発委員会
ロジスティクス基礎講座委員会 委員長
学習院大学
経済学部 経営学科 教授
河合 亜矢子



受講対象

- ◆ 物流・ロジスティクス関連部門の新入社員・新任担当者の方
- ◆ 上記部門以外で物流・ロジスティクスの基礎知識を身につけたい方

本講座の特色

- ◆ 物流・ロジスティクスに関わる基礎知識を体系的に学習するための講座です。
- ◆ 受講者の方々に講義内容の理解を深めていただくために、課題レポートを2回提出いただきます。
- ◆ 2回目のレポートは講師のコメントを添えて、後日フィードバックいたします。

	提出時期	文字数	テーマ
1回目	講義開始前	400字	あなたは本講座の受講を通して、何を学びたいと思いますか。
2回目	講義終了後	800～1200字	あなたの職場における(企業における)ロジスティクスの問題点は何だと思えますか。また、その問題点について、あなたならどのような解決策を提案しますか。

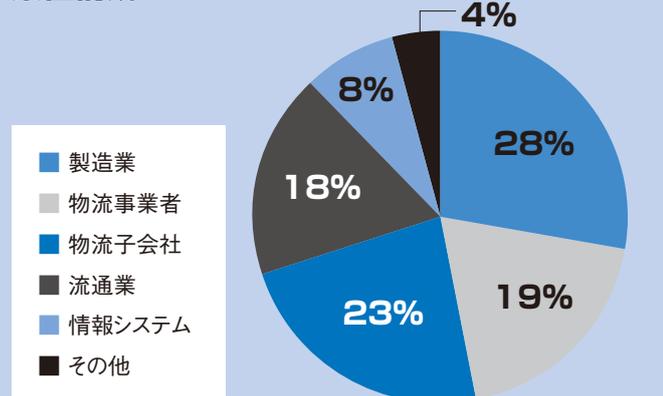
- ◆ 本講座を修了された方には「修了証」を授与いたします。

※修了規程：講座を全日（6日間）出席し、計2回の課題レポートを提出すること。

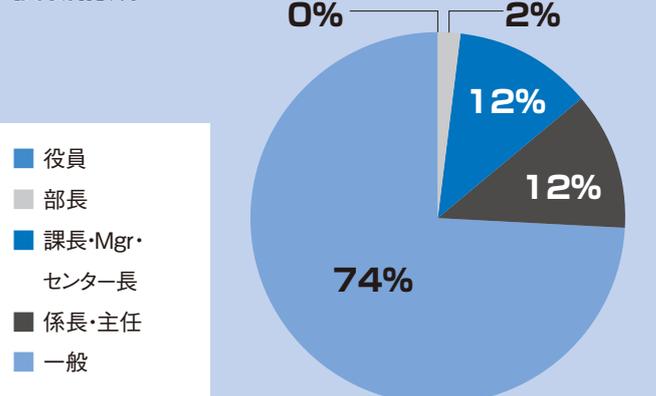
2020年度 受講者データ

【受講者数163名】

業種構成



役職構成



第83期ロジスティクス基礎講座 カリキュラム

日程・時間		講義内容	講師
6月15日 (火)	※9:55より 事務局からのご連絡 10:00～12:00	1 I. ロジスティクス概論(1) ロジスティクスの概要/ 物流・ロジスティクスを取り巻く環境/物流の機能/ 企業価値とロジスティクスの関係	魚住 和宏 氏 SCMソリューションデザイン 代表
	13:00～15:30 ※15:35まで 事務局からのご連絡	2 ロジスティクス概論(2) ロジスティクスにおける顧客満足/ 物流ネットワークと拠点の役割/在庫管理の考え方/ デザイン・フォー・ロジスティクスの考え方/ サードパーティロジスティクスの役割	
6月16日 (水)	※9:55より 事務局からのご連絡 10:00～12:00	3 II. ロジスティクス・オペレーションの基本機能 ①輸配送(1) 輸配送の定義/輸配送の役割/物流環境の変化と輸送/ 輸送機関の種類/各種輸送機関の特性/ 各種輸送機関の運賃料金/ 主な輸送機関の積載能力・容積の比較/ 輸配送システム構築のポイント	興村 徹 (公社) 日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所 副所長
	13:00～15:30 ※15:35まで 事務局からのご連絡	4 ②輸配送(2) ユニットロードシステム/輸配送における環境対応/ 輸配送をめぐる最近の動向	
6月22日 (火)	※9:55より 事務局からのご連絡 10:00～12:30	5 ③包装 包装の定義/包装の役割/包装の種類/包装の適正化/ 包装開発の基本的な流れ/包装における環境対応	北山 義弘 氏 (同)北山コンサルティング 代表
	13:30～16:00 ※16:05まで 事務局からのご連絡	6 ④保管 保管の定義/保管の役割/物流センターの役割/ 保管の基本/庫内レイアウト設計の基本/流通加工の機能/ 保管コストの考え方	
6月23日 (水)	※9:55より 事務局からのご連絡 10:00～12:00	7 ⑤荷役 荷役の定義/荷役の役割/物流センターにおける荷役作業/ マテハン機器の種類/ロケーション管理方法/ ピッキングシステムの種類/ピッキングの方式/ 最新マテハン機器の動向	宍戸 哲哉 氏 サード・アイ 代表
	13:00～15:30 ※15:35まで 事務局からのご連絡	8 ⑥情報システム 情報システムとは/情報システムの基礎技術/ 物流管理システム(LMS)の機能/ 倉庫管理システム(WMS)の機能/ 輸配送管理システム(TMS)の機能/最新ICT技術の動向	
7月6日 (火)	※9:55より 事務局からのご連絡 10:00～12:00	9 III. 在庫管理 在庫管理の定義/在庫と企業価値の関係/在庫管理方式/ 在庫変動の要素/適正在庫算出の考え方/在庫適正化の方策	河合 亜矢子 氏 学習院大学 経済学部 経営学科 教授
	13:00～16:00 ※16:05まで 事務局からのご連絡	10 IV. 物流コスト 物流コストの定義/トータル物流コストの考え方/ 物流コスト把握の効果/物流コストの計算方法	
7月7日 (水)	※9:55より 事務局からのご連絡 10:00～12:30	11 V. 物流改善 物流改善の定義/改善活動の効果/物流改善の対象領域/ 物流改善の基本的な流れ/物流改善の進め方/ 物流改善の技法と改善例	飯田 正幸 氏 JILSアドバイザー
	13:30～15:00 ※15:05まで 事務局からのご連絡	12 VI. ロジスティクスの課題と展望 ロジスティクスを取り巻く課題/ これからのロジスティクスの展望	

※諸事情により開催日時やカリキュラム等が変更になる場合があります。

受講者の声

「全体として理解しやすく、会社のメンバーへも知識の共有ができる内容でした。」(製造業・サプライチェーン関連部署所属)

「物流の役割の重要性や、業務内容の幅広さを改めて学ぶことができ、自身が今後、物流業務を構築する立場になった際にとっても役に立つ情報が多くありました。」(物流子会社・物流関連部署所属)

「講義の内容を踏まえ、自社の課題への解決策や自社のあるべき姿を考えるなどして、積極的に色々な提案をしていける人材になりたいと思いました。」(流通業・営業関連部署所属)

「現場で実際に何が起きているのか、課題となりうることは何かを予測したり、業務改善の提案に盛り込んだりするための知識を身につけることができました。」(その他企業・人事関連部署所属)

2020年度 受講企業

※社名50音順 原則として受講時の社名を記載しています。

I-PEX(株)	(株)サンディ	日本酒類販売(株)
アジア開発銀行	JSRロジスティクス&カスタマーセンター(株)	日本スウェージロックFST(株)
(株)アステム	JX金属(株)	日本生活協同組合連合会
(株)アダストリア	ジェイティ物流(株)	日本電気通信システム(株)
(株)アトムエンジニアリング	シマノセールス(株)	日本パレットレンタル(株)
(株)あらた	清水建設(株)	日本郵便(株)
イオングローバルSCM(株)	十和運送(株)	沼尻産業(株)
(株)イシダ	(株)正栄デリシィ	ハウス食品(株)
白杵運送(株)	正田醤油(株)	パナソニック(株)
エーザイ物流(株)	昭和電工(株)	フジモトHD(株)
NECソリューションイノベータ(株)	(株)スバルロジスティクス	ブラザーインターナショナル(株)
(株)エプソンロジスティクス	西濃シェンカー(株)	プラスロジスティクス(株)
王子物流(株)	センコー(株)	(株)ポプラ
(株)オーナミ	全国農業協同組合連合会	マリンフード(株)
(株)オカムラ	泉北高速鉄道(株)	(株)Mizkan
岡本物流(株)	(株)ソフトテックス	(株)Mizkan Logitec
(株)岡山臨港	ダイシン物流(株)	三菱商事(株)
花王(株)	ティーライフ(株)	三菱商事パッケージング(株)
キッコーマン食品(株)	帝人物流(株)	三菱電機(株)
キャノンITソリューションズ(株)	鉄道情報システム(株)	三菱電機トレーディング(株)
共同物流(株)	テルモ(株)	村田機械(株)
(株)クオリス	東芝デジタルソリューションズ(株)	(株)村田製作所
(株)クレハ	東洋インキSCホールディングス(株)	森永乳業(株)
KHネオケム(株)	東リ(株)	(株)郵便局物販サービス
月桂冠(株)	トヨタ情報システム愛知(株)	(株)ユニエックスNCT
鴻池運輸(株)	(株)ナカノ商会	ラメール(株)
(株)ココカラファイン	(株)中村屋	琉球通運(株)
(株)コマースロボティクス	西日本鉄道(株)	(株)ロジスティクス・ネットワーク
コマツ物流(株)	日清オイリオグループ(株)	ワコール流通(株)
(株)サトー	日本エム・ケー・エス(株)	
(株)三協	日本システムウエア(株)	

ロジスティクス基礎講座専門委員会 委員一覧

(2021年3月現在。順不同、敬称略)

委員長	河合亜矢子	学習院大学 経済学部 経営学科 教授
副委員長	脇田 哲也	SBS東芝ロジスティクス(株) 物流改革推進部 企画担当
委員	魚住 和宏	SCM ソリューションデザイン 代表
〃	福山 徹	花王(株) SCM 部門 ロジスティクスセンター 渉外担当
〃	北山 義弘	(同)北山コンサルティング 代表
〃	穴戸 哲哉	サード・アイ 代表
〃	奥山 淑英	サンコーインダストリー(株) 代表取締役社長
〃	荒木 協和	サンスターグループ STARLECS(株) 経営統括本部 理事 ロジスティクス担当
〃	飯田 正幸	JILS アドバイザー
〃	能見 宏樹	テルモ(株) SCM 推進室 企画管理グループ リーダー
〃	田阪 幹雄	(株)日通総合研究所 リサーチフェロー
〃	興村 徹	(公社)日本ロジスティクスシステム協会 JILS 総合研究所 副所長
〃	内田明美子	(株)湯浅コンサルティング コンサルタント
〃	植村 邦夫	(株)ユーロジブランニング 代表取締役

物流技術管理士補資格認定コースのご紹介

物流技術管理士補資格認定コースでは、ロジスティクス構築による物流改善に向けた計画の立案に取り組んでいただくグループ演習をカリキュラムの中心に据えております。ロジスティクス基礎講座の受講を通じて学んだ知識の実務での活用方法を、企業事例をベースとしたグループ演習にて、実践的に習得していただくことを目的としております。

【開催時期】

2021年度は上半期および下半期に各1回ずつ、オンラインでの開催を予定しております。

※開催日時が決まりましたら当協会ホームページ等にてお知らせ致します。

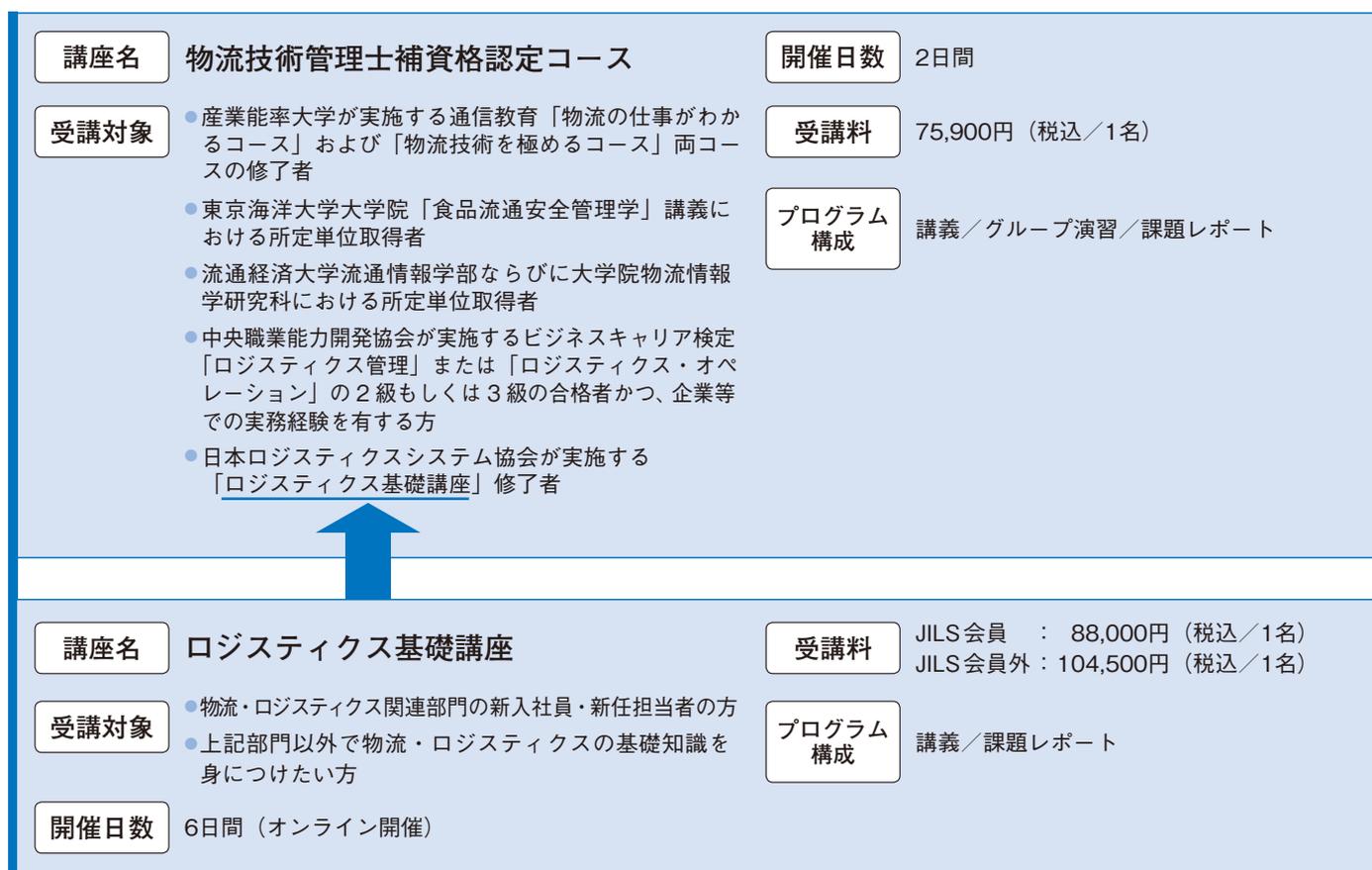
〈受講料：75,900円(税込／1名)〉

- ◆実践的なグループディスカッション・演習を中心としたプログラムです。
- ◆様々な知識・知見・経験をもったメンバーとのグループディスカッション・演習を通して、新たな視点や取り組みのヒントを得ることができます。
- ◆「ロジスティクス基礎講座」で学んだことを整理・再確認していただくために、受講前に課題レポートをご提出いただきます。
- ◆本資格認定コースを修了*1された方には、公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会より「物流技術管理士補」*2の資格を授与いたします。

*1 受講前に課題レポート提出および本資格認定コースへの2日間の出席が必要です。

*2 「物流技術管理士補」資格取得者を対象に、「物流技術管理士資格認定講座」および「国際物流管理士資格認定講座」の受講料を優遇させていただきます。

ロジスティクス基礎講座・物流技術管理士補資格認定コース 受講の流れ



ロジスティクス基礎講座

講座の受講
(6日間)

講座の修了(※)
修了証書の授与

※修了要件
・6日間の講義出席
・課題レポート提出

物流技術管理士補資格認定コース

資格認定コースの
受講(2日間)

資格認定コース修了(※)
物流技術管理士補
資格を認定

※修了要件
・2日間の講義出席
・課題レポート提出

申込規定

受講料

●ロジスティクス基礎講座	
公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会会員	受講料 88,000円(税込/1名)
上記会員外	受講料104,500円(税込/1名)

(注) 昼食費は含まれておりません。

定員 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。

●ロジスティクス基礎講座 125名

お申込み方法

●本講座のお申込みはWEBもしくはFAXにて受け付けております。お申込み方法につきましては以下をご覧ください。

WEBの場合

当協会ホームページの本プログラムのページよりご確認ください。
当協会のホームページは www1.logistics.or.jp または「JILS」で検索してください。

トップ → [資格講座・セミナー](#) → [資格認定講座](#) → [ロジスティクス基礎講座](#)

※QRコード読み取り機能のあるスマートフォン等をお持ちの方は右記QRコードを読み込みアクセスすることもできます。

※QRコードは画面の傷、汚れ、光の反射等によって読み取れない場合があります。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



FAXの場合

●下記の申込用紙に必要事項を明記のうえ、FAXにて事務局までお申し込みください。

【開催日直前のお申し込みについて】

●開催間近のお申し込みについては、事務局へお問い合わせください。

ご注意

<オンライン開催でのご受講に際して>

日本ロジスティクスシステム協会(以下「主催者」という)が定める「JILSオンライン研修受講にあたってご承知いただきたいこと(※)」と、以下の事項の内容をお読みいただき、内容についてご理解、ご承諾のうえお申込みください。

(※確認先URL: <https://www1.logistics.or.jp/Portals/0/pdf/onlinekensyu.pdf>)

- 本講座の受講は申込時に登録した受講者に限定し、1人1台のデバイスでご参加いただきます。
 - 主催者に起因する事由や不測の事態により通信が中断した場合は、録画した本講座を期間限定で配信します。
 - 受講者に起因する事由により通信が中断した場合は、主催者は責任を負わないものとします。
 - 本講座の録画、録音、撮影は禁止します。
 - 受講者により運営を妨げるおそれのある行為がある場合、対象者の受講を中止させることがあります。
 - テキストは受講申込時にご登録いただきました住所宛に郵送いたします。事務局による郵送物の到着確認後のテキスト再発行は行いません。
- <Zoomについて>
- 本講座はZoomミーティングもしくはウェビナーを利用して実施します。事前に受講で利用するデバイス(カメラやマイク機能のあるもの)にミーティング用Zoomクライアントをインストールのうえ、Zoom接続テストURL(※)にアクセスし、受講に支障がないことを確認してください(Zoomクライアントが利用できない場合は、ご参加いただけません)。
 - 本講座のスムーズな進行のため事前のインストール、接続テスト、諸機能の把握等へのご協力をお願いいたします。
- (※Zoom接続テストURL: <https://zoom.us/test>)

受講料お支払い方法

- WEB請求書で請求いたします。
 - WEB請求書は原則として派遣責任者のE-mail宛に送付いたします。それ以外をご希望の方は、協会への連絡事項欄にご指示ください。
 - 振込手数料は、お客様にてご負担願います。
- 【お願い】
- 受講予定の方のご都合が悪い場合は、全講義を代理の方がご出席ください。なお、代理の方のご出席も不可能な場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので、あらかじめご了承ください。
- (注) キャンセルはFAXでのご連絡のみ申し受けます。

【キャンセル規定】

開催7日前～前々日(開催日初日を含まず起算)……受講料(消費税を除く)の30%
開催前日および当日……受講料(原則として消費税を除く)の全額

お問合せ先

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 JILS総合研究所
〒105-0022 東京都港区海岸1-15-1 スズエビメディアM3階
E-mail education@logistics.or.jp

●【オンライン開催】第83期 ロジスティクス基礎講座 受講申込書 ●

フリガナ 会社・事業所名	<input type="checkbox"/> 会 員 <input type="checkbox"/> 会 員 外	支払予定日 (開催後になる場合はご記入をお願いいたします) 月 日 支払予定
フリガナ 派遣責任者	所属	
住所 〒 -	T E L : - - F A X : - - E-mail :	
フリガナ 受講者 1	所属	
住所 〒 -	T E L : - - F A X : - - E-mail :	
フリガナ 受講者 2	所属	
住所 〒 -	T E L : - - F A X : - - E-mail :	
第83期ロジスティクス基礎講座 申込 名 円	BA-2105	※E-mail を必ずご記入ください。Zoom へのログインや事務局からの連絡のお受け取りが可能なメールアドレスのご記入をお願い致します。 ※請求書は原則として派遣責任者様宛となります。請求先変更のご希望等は「協会への連絡事項」欄へご記入ください。

協会への連絡事項	受付日	請求日	請求番号

個人情報のお取扱について

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(<https://www1.logistics.or.jp/privacy.html>)をご覧ください。
なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本講座に関する確認・連絡・受講者名簿の作成および当協会主催の関連催し物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。